



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月30日

上場会社名 八洲電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3153 URL <https://www.yashimadenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 太田 明夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 松岡 孝明 (TEL) 03(3507)3349  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,080	△18.1	21	△86.7	58	△71.3	42	△64.0
2020年3月期第1四半期	13,528	△1.2	164	51.2	205	21.3	118	△56.0

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 56百万円(△44.9%) 2020年3月期第1四半期 101百万円(△69.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	1.98	—
2020年3月期第1四半期	5.51	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	49,227	20,382	41.0
2020年3月期	57,045	20,924	36.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 20,166百万円 2020年3月期 20,540百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	63,000	△10.2	2,350	△6.3	2,450	△7.8	1,650	18.3	76.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) 八洲電子ソリューションズ株式会社

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	21,782,500株	2020年3月期	21,782,500株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	190,264株	2020年3月期	190,264株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	21,592,236株	2020年3月期1Q	21,567,866株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言の発令による外出自粛や事業活動の制限等により回復基調にあった経済環境が急速に悪化し、先行きが一層不透明な状況が続いております。

このような状況下、鉄鋼・石油・交通業界を中心とした当社グループを取巻く事業環境も極めて厳しい状況ではありますが、ソリューション・エンジニアリング力の強化とグループ会社の収益力強化を推進し、業績への影響を最小限とすべく事業に取り組んでおります。また、4月より、グループ全体の技術基盤の拡充を推進するためのエンジニアリング統括本部、各種プロジェクトを推進しグループ全体の事業体制を拡充するためのグループ事業戦略室、グループ全体の仕入先の最適化及び拡大と新規商材の開拓に向けた調達戦略を推進するためのグループ調達本部を新設し、更なる事業規模の拡大と収益力の強化を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染症の影響による工事の進捗遅れや、八洲電子ソリューションズ株式会社の全株式を譲渡し連結の範囲から除外した影響等により、売上高は110億80百万円(前年同四半期比18.1%減)、営業利益は21百万円(前年同四半期比86.7%減)、経常利益は58百万円(前年同四半期比71.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、42百万円(前年同四半期比64.0%減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、2020年4月より八洲電子ソリューションズ株式会社の株式譲渡に伴い、報告セグメントを従来のものから「電子デバイス・コンポーネント事業」を除外し、「プラント事業」「産業・交通事業」に変更しております。

#### ①プラント事業

鉄鋼・非鉄分野では、鉄鋼分野で製造業を中心とした需要低迷や海外市況の悪化が続いているものの、老朽設備の更新や生産効率向上を目的とした工事案件が予定通り進捗し、売上高は好調に推移しました。

石油・化学・ガス分野では、石油分野で国内燃料需要の減少と原油価格下落に伴う影響が続いているものの、設備の維持・管理を目的とした大型更新計画が予定通り進捗し、売上高は好調に推移しました。

その結果、プラント事業の売上高は40億16百万円(前年同四半期比35.5%増)、営業利益は3億3百万円(前年同四半期比385.4%増)となりました。

#### ②産業・交通事業

産業機器分野では、新型コロナウイルス感染症による市況悪化の影響で、設備機械関連セットメーカーの生産減少や電気設備業界の再開案件遅延等により、売上高は低調に推移しました。

一般産業分野では、製造業向け設備機器の納入が翌四半期以降に延期されたものの、セキュリティ・サイネージ事業と商業施設のネットワーク事業が好調に進捗し、売上高は堅調に推移しました。

空調設備分野では、設備工事案件が予定通り進捗したものの、大口空調機納入案件が前年同期より減少し、売上高は低調に推移しました。

交通分野では、前年同期にあった列車運行システム関連工事及び受変電設備の大型更新工事が減少し、売上高は低調に推移しました。

その結果、産業・交通事業の売上高は70億64百万円(前年同四半期比19.9%減)、営業利益は1億70百万円(前年同四半期比63.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は492億27百万円で、前連結会計年度末に比べ78億18百万円減少しております。主な要因は、現金及び預金(95億62百万円から121億31百万円へ25億69百万円増)が増加した一方、受取手形及び売掛金(236億71百万円から144億89百万円へ91億82百万円減)、未収入金(22億94百万円から11億66百万円へ11億28百万円減)が減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は288億44百万円で、前連結会計年度末に比べ72億75百万円減少しております。主な要因は、前受金(45億13百万円から54億97百万円へ9億83百万円増)が増加した一方、支払手形及び買掛金(231億52百万円から179億57百万円へ51億94百万円減)、未払金(30億34百万円から18億58百万円へ11億76百万円減)、未払法人税等(4億27百万円から1億12百万円へ3億15百万円減)、賞与引当金(9億19百万円から2億5百万円へ7億14百万円減)、関係会社株式譲渡損失引当金(4億44百万円減)が減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は203億82百万円で、前連結会計年度末に比べ5億42百万円減少しております。主な要因は、配当金の支払による4億31百万円の減少により利益剰余金(184億93百万円から181億4百万円へ3億89百万円減)が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2020年5月15日に発表した「2020年3月期 決算短信(連結)」において未定としておりましたが、2021年3月期の連結業績予想及び配当予想を開示いたしました。詳細につきましては、本日(2020年7月30日)発表の「2021年3月期 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照下さい。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,562	12,131
受取手形及び売掛金	23,671	14,489
電子記録債権	4,048	4,537
有価証券	—	100
商品	2,964	2,320
原材料	39	39
未成工事支出金	151	313
仕掛品	305	215
未収入金	2,294	1,166
その他	2,556	2,711
貸倒引当金	△2	△1
流動資産合計	45,592	38,023
固定資産		
有形固定資産	7,588	7,721
無形固定資産	419	377
投資その他の資産		
その他	3,449	3,109
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	3,444	3,105
固定資産合計	11,453	11,203
資産合計	57,045	49,227
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,152	17,957
前受金	4,513	5,497
短期借入金	695	195
未払金	3,034	1,858
未払法人税等	427	112
賞与引当金	919	205
関係会社株式譲渡損失引当金	444	—
その他	583	794
流動負債合計	33,770	26,620
固定負債		
繰延税金負債	26	28
退職給付に係る負債	2,226	2,105
資産除去債務	16	15
その他	80	75
固定負債合計	2,349	2,224
負債合計	36,120	28,844

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,585	1,585
資本剰余金	1,037	1,037
利益剰余金	18,493	18,104
自己株式	△181	△181
株主資本合計	20,934	20,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	301	267
退職給付に係る調整累計額	△695	△647
その他の包括利益累計額合計	△394	△379
非支配株主持分	384	216
純資産合計	20,924	20,382
負債純資産合計	57,045	49,227

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	13,528	11,080
売上原価	11,055	8,927
売上総利益	2,472	2,152
販売費及び一般管理費	2,307	2,130
営業利益	164	21
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	18	17
業務受託料	14	11
その他	13	10
営業外収益合計	46	38
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	0	1
為替差損	4	0
その他	0	0
営業外費用合計	6	1
経常利益	205	58
特別利益		
投資有価証券売却益	—	61
保険解約返戻金	0	1
特別利益合計	0	62
特別損失		
会員権売却損	—	4
その他	—	0
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純利益	205	116
法人税、住民税及び事業税	36	19
法人税等調整額	48	52
法人税等合計	85	72
四半期純利益	120	43
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	118	42

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
四半期純利益	120	43
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	△35
退職給付に係る調整額	15	48
その他の包括利益合計	△18	12
四半期包括利益	101	56
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	101	57
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	プラント 事業	産業・交通 事業	電子デバイス・ コンポーネント 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,964	8,817	1,745	13,528	—	13,528
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	20	0	43	△43	—
計	2,987	8,838	1,745	13,571	△43	13,528
セグメント利益	62	466	62	591	△426	164

(注) 1 セグメント利益の調整額の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等管理部門に係る経費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注)2
	プラント 事業	産業・交通 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,016	7,064	11,080	—	11,080
セグメント間の内部 売上高又は振替高	123	118	242	△242	—
計	4,140	7,182	11,322	△242	11,080
セグメント利益	303	170	473	△451	21

(注) 1 セグメント利益の調整額の主なものは、報告セグメントに帰属しない親会社本社の総務部門等管理部門に係る経費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

2020年4月1日付で、八洲電子ソリューションズ株式会社の株式譲渡に伴い報告セグメントを従来の「プラント事業」「産業・交通事業」「電子デバイス・コンポーネント事業」から「プラント事業」「産業・交通事業」に変更しております。なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、株式譲渡前の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。